

新中期経営計画に基づき さらなる安全の確保に 努めてまいります。

平素より東京メトロをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

東京メトロは、東京都区部を中心に9路線195.1kmの地下鉄を運営する首都圏の鉄道ネットワークの中核を担う企業です。一日707万人のお客様にご利用いただいている弊社にとって、輸送の安全の確保は最も重要な使命です。平成12年の日比谷線列車脱線衝突事故のような事故を二度と起こさないよう、当該事故はもとより、過去の事故を教訓とした安全対策を実施するなど輸送の安全水準の維持・向上に取り組むとともに、安全を最優先とする企業風土の醸成と定着に努めております。

本報告書は、平成27年度の弊社における輸送の安全の確保に関する取組や鉄道運転事故等の発生状況と再発防止対策などを報告するものです。平成27年度は、中期経営計画「東京メトロプラン2015 ～さらなる安心・成長・挑戦～」の最終年度における重点施策として継続的に取り組んでいる自然災害対策について、施設の耐震性の向上、大規模浸水対策等の諸課題に積極的に取り組むとともに、ホームドアの整備や東西線の遅延及び混雑緩和対策等の様々な施策を実施いたしました。

今年度からは、新たに始まった中期経営計画『東京メトロプラン2018 ～「安心の提供」と「成長への挑戦」～』に基づき、「世界トップレベルの安



心」を提供し、すべてのお客様に安心して東京メトロをご利用いただけるよう様々な施策に取り組んでおります。「安心＝安全＋サービス」の考えのもと、日々の安全・安定運行に向けた取組はもとより、自然災害対策の推進や危機管理機能の強化など各種施策を、関係機関とも連携し、スピード感を持って着実に実行することで、さらなる安全の確保に努めてまいります。

本報告書の内容や弊社の安全への取組についてのご意見、ご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成28年9月

東京地下鉄株式会社
代表取締役社長

奥 義光